

『2024年 出題基準別 助産師国家試験重要問題集』

正誤表・更新情報

第19版第1刷

1. 下記の内容に誤りがありました。謹んで訂正し、お詫び申し上げます。

p.95 助産診断・技術学Ⅱ 問題 44

プラスα「産科DICの治療フローチャート」図内の一部の矢印が間違っておりました。正しくはお手数をおかけしますが、出典元をご確認ください。

http://www.jsognh.jp/dic/dic_dc_220916.pdf

p.137 助産診断・技術学Ⅱ 問題 82

アンサーポイント

【誤】2. 低出生体重児（[2,500] g未満）の出生率は、平成12年（2010）年は9.6%、

【正】2. 低出生体重児（[2,500] g未満）の出生率は、平成22（2010）年は9.6%、

2. 下記の通り補足がありました。更新情報として発表いたします。

p.193 一問一答③ 21

育児・介護休業法の改正により、令和4年4月1日から有期雇用労働者が育児休業を取得する要件が緩和されたことに伴い、解説内の「①同じ会社・事業主に1年以上雇用されている」の要件が撤廃されました。

【更新前】

有期契約労働者でも以下の2点を満たす場合は対象となる。①同じ会社・事業主に1年以上雇用されている、②子が1歳6カ月（最長2歳に達するまで）を経過するまで労働契約期間が終了し、更新されないことが決まっていない。

【更新後】

有期雇用労働者でも、子が1歳6か月に達する日までに、労働契約（更新される場合には、更新後の契約）の期間が満了することが明らかでないこと。

以上